

ふじのみや スポ協だより

第28号

発行
富士宮市スポーツ協会
〒418-0007 富士宮市外神東町115
市民体育館内 ☎0544-58-7799
発行人:西島謙悟 印刷:フジ印刷(有)

第46回 富士宮市民スポーツ祭 総合開会式

スポーツを通して市民の健康の保持・増進や体力の向上、並びに地域や仲間づくりを図るため「市民ひとり1スポーツ」をスローガンに、昭和五十五年から毎年行われてきました市民スポーツ祭は、今年で四十六年目を迎えました。

第四十六回富士宮市民スポーツ祭総合開会式が、五月十日市民体育館で開催されました。主催者代表挨拶及び来賓紹介のあと、各競技団体の団旗に囲まれ、バドミントン協会所属大富士小学校六年長谷川諒選手が力強い選手宣誓を行い、各競技団体の大会に向けての意気込みが十分に感じられた総合開会式でした。

また、「優秀区表彰」は、大規模区は淀師区、中規模区は青木区、小規模区は山宮一区、山宮二区、半野区。今年度は五月から来年三月まで二十八団体三十種目の大会が行われる予定ですので、多くの市民の皆様の参加をお願いいたします。



NPO法人富士宮市スポーツ協会 加盟競技団体会長及び社員名簿

所属団体名	会長名	社員名
野球連盟	渡邊一敏	橋本 慎二
ソフトテニス協会	平野 修	青島 啓
卓球連盟	神戸 英治	日原文
陸上競技協会	岩間 久亜	森 潔
バレーボール連盟	望月 隆治	桑原 敏
柔道会	長橋 正	長橋 宏
剣道連盟	海野 隆	深澤 英史
弓道連盟	塚本 修	関口 守
山岳会	小林久二彦	小林久二彦
スケート協会	木ノ内伊吹	佐野 信
ソフトボール協会	四本 康久	石川 輝住
スキー協会	浅井 国雄	宮川 裕美子
バスケットボール協会	渡邊 貴弘	渡邊 貴之治
相撲連盟	佐野 雅弘	佐野 恭博
バドミントン協会	井出 裕雄	渡邊 高
サッカー協会	加藤 康雄	鈴木 伸一
少林寺拳法協会	石川 雅洋	石川 雅洋
空手道連盟	今野 俊一	望月 策
体操協会	伊藤 一芳	水越 文男
水泳協会	斉藤 俊英	稲葉 豊
ゲートボール協会	石川 富	石川 常子
武術太極拳連盟	菊池 昭碩	中村 昭
テニス協会	松本 成章	渡邊 良太
家庭婦人バレーボール連盟	森 好美	後藤 桂子
ゴルフ連盟	石川 武	前嶋 大援
ハンドボール協会	細澤 覚	後藤 大河
グラウンド・ゴルフ協会	山崎 好信	高柳 邦夫
インディアカ協会	仲田 育美	後藤 守
合気道連盟	伊藤 靖晃	桑原 健
総合射撃連盟	赤池 正久	赤池 正久

※社員とは「社団(人の集まり)の構成員」で総会において表決権をもつ会員のこと。

NPO法人富士宮市スポーツ協会 令和六年度表彰式

富士宮市スポーツ協会表彰規程に基づく、令和六年度表彰式が一月十八日に花の湯で行われました。

例年新年会と併せて行われており、功労者は、小林賢治氏(柔道会)が、優秀指導者表彰は、諏訪幸宏氏(バレーボール)が受賞されました。

優秀選手表彰は、長谷川三世子(ソフトテニス)、竹川倅生選手(陸上)、矢部泰志選手(陸上)、遠藤瑞季選手(陸上)、土井健太郎選手(卓球)、桑原阿門選手(バレーボール)、樋口翔太選手(バドミントン)、鎌田治真選手(バレーボール)の8名が、優秀チーム賞は、大場機工株式会社(野球)が受賞されました。

奨励賞表彰は、個人25名、団体6団体がそれぞれ賞状を授与されました。



第46回 富士宮市民スポーツ祭 種目別開催予定

種 目	部 門	開催予定期日	会 場
総 合 開 会 式		5/10	市民体育館
ソ フ ト テ ニ ス	団体（区）	7/13(予備 7/20)	市民テニスコート
	個人（中学生）	9/13(予備 9/15)	
ソ フ ト ボ ー ル	中学生女子	5/31	外神スポーツ広場
	高校生女子	8/3(予備未定)	富士山スタジアム
	一般女子	9/21	富士山スタジアム
	一般（区）	10/12・19(予備10/26)	外神スポーツ広場
バスケットボール	小学生	8/16	市民体育館
	中学生	5/31・6/8	市民体育館
	高校生・一般	9/15・28	市民体育館
家庭婦人バレーボール	家庭婦人（区）	9/7	市内小中学校体育館
バ レ ー ボ ー ル	小学生	8/3	市民体育館
	中学生	2026/2/7	市内小学校体育館
	社会人	6/15	市民体育館
卓 球	個人（中学生・一般）	5/11	市民体育館
	団体（区）	2026/2/22	
野 球	学童	10/26～4日間	物見山球場他
	中学生	9/6・7・13 (予備 9/14)	明星山球場他
	高校生（硬式）	10/26、11/3	明星山球場他
	一般（区）	7/27、8/3・10	上井出スポーツ広場 明星山球場 芝川スポーツ広場
総 合 射 撃	一般	10/26	富士国際岩本山総合射撃場
水 泳	小学生・中学生・高校生・一般(100FRのみ区)	9/28	市民プール
相 撲	小学生	5/18	富士宮北高校相撲場
バ ド ミ ン ト ン	団体(区)・団体(一般)	5/25	市民体育館
体 操	小学生・中学生	9/13	市民体育館
弓 道	成年	8/3	市民体育館 弓道場
	少年	9/13	
剣 道	小学生・中学生・高校生・一般	9/14	市民体育館
柔 道	小学生・中学生・高校生・一般(高校生以上)	11/23	市民体育館 武道場
空 手 道	幼年・小学生・中学生・高校生・一般	11/30	市民体育館
市 民 駅 伝	団体（区）	10/19	山宮スポーツ公園周辺
陸 上 競 技	小学生・中学生・高校生・一般(400Rのみ区)	9/27	富士総合運動公園陸上競技場
サ ッ カ ー	少年	9/7・14	外神スポーツ広場 山宮ふじざくら球技場 市内小中学校 市内高校・市民体育館他
	父親・母親	7/13	
	中学生	5/31、6/1	
	高校生	7/30	
	社会人	5/18・25	
	フットサル	2026/1/18	
ゲ ー ト ボ ー ル	一般（区）	10/9(予備 10/10)	芝川スポーツ広場
ス キ ー	小学生・中学生・高校生・一般（区）	未定	未定
ス ケ ー ト	幼児・小学生・中学生・高校生・一般・シニア	2026/2/ 未定	朝霧野外活動センター
ペーパーホッケー	小学生・中学生・一般(高校生以上)	12/7	北山小学校体育館
ゴ ル フ	一般（区）・個人	9/29・30	朝霧ジャンボリーゴルフクラブ
インディアカ	女子・混成・男子・スーパーシニア	5/18	市民体育館
	混成（区）	8/17	市民体育館
グラウンド・ゴルフ	団体（区）	11/15(予備 11/16)	外神スポーツ広場
ハ ン ド ボ ー ル	小学生・中学生・高校生・一般	8/3	市民体育館
登 山	一般（登山・散策）	未定	未定
硬 式 テ ニ ス	一般	6/1(予備 6/8)	市民テニスコート
合 気 道	一般	6/8	市民体育館 武道場

*申し込み方法等は、種目別大会実施要項をご覧ください。要項は、スポーツ振興課（市役所）及び市民体育館にあります。
*（区）は区対抗種目であることを表します。
問い合わせ先…市民スポーツ祭に関すること…市教育委員会教育部スポーツ振興課 TEL22・1190 NPO法人富士宮市スポーツ協会 TEL58・7799
申し込み方法、競技内容、各種条件等に関すること…各種目別要項に記載された主管団体連絡先

各連盟・協会からの報告

陸上競技協会

はじめに

「富士宮市陸上競技協会は、富士宮市における陸上競技界を統轄し、代表する団体として、陸上競技を通じてスポーツ文化の普及及び振興を図り、もって市民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を育成することを目的とする」の理念のもと、市民スポーツ祭などの市民参加型競技大会の企画運営、参加チーム総数では類をみない多さを誇る富士宮駅伝の主管団体としての運営、そして全国でテレビ放映されている富士山女子駅伝への企画運営協力等の活動を行っています。又、静岡県のスポート水準の向上に寄与している静岡県市町対抗駅伝競走大会での



入賞、オリンピック選手やアジア大会にも複数の選手を送り出した実績があり、世界でも活躍できる選手を多く育成してきた富士宮市が誇るべき競技団体です。

令和6年度の実績ですが、当協会が主管する富士宮市民陸上カーニバルは富士総合運動公園陸上競技場の改修工事のため使用できず中止とさせていただきます。

なお、令和7年度の陸上カーニバルは9月27日(土)富士総合運動公園陸上競技場にて開催します。

令和7年度も、今まで同様、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

第25回静岡岡崎市町対抗駅伝競走大会

第25回静岡岡崎市町対抗駅伝競走大会は、令和6年11月30日(土)37チーム(市の部25チーム、町の部12チーム)の参加により、県庁本館前をスタート地点、草薙陸上競技場をゴール地点とする12区間、計42・195キロメートルのコースで開催されました。

富士宮チームは、第4区が遠藤瑞季選手の5人抜きをするなど各選手の活躍により、昨年より1つ順位を上げ、2時間20分35秒で市の部12位という結果で

した。

競技終了後、派遣団解団式が富士宮市役所で開かれ、岩間久重団長が須藤秀忠市長に団旗を返還し、「選手たちは今持っている力を発揮して12位と順位を上げたが、10位以内という目標に届かず残念。悔しいが今の富士宮の実力と認めざるを得ない。しかし、終わったわけではなく、来年も再来年も続くので若い力を育てていく。気持ちを切り替えてリベンジを果たさなければならぬ」と次回への決意を表しました。

須藤市長は「選手の皆さんが富士宮市を代表し、懸命に走る姿に毎年感動している。皆さんが体調を整え、一丸となって完走してくださったことを何よりうれしく思う。この経験を生かして来年も頑張ってください」と選手たちを労いました。

その後、選手一人一人感想や思いを伝え、「タイムは昨年より良いがまだ悔しい気持ちがある」「来年は今より早く走りた」「とても頑張れた」「目標タイムに1秒届かなかった」などと話しました。

令和7年度の開催予定は、12月6日(土)です。更なる飛躍のため、監督・コーチをはじめとし陸上競技協会スタッフが中心となり、精一杯選手の指導・支援をしていきますので、市民の皆様のご温かいご声援、ご協力をよろしくお願いいたします。

第12回富士山女子駅伝(全日本大学女子選抜駅伝競走大会)

第12回富士山女子駅伝が、令和6年12月30日(月)、富士宮市の富士山本宮浅間大社前から富士総合運動公園陸上競技場までの7区間、43・4キロメートルで行われ、立命館大が2時間21分9秒の大会新記録で7年ぶり6度目の優勝を飾りました。10月の全日本大学女子駅伝と合わせ2冠となりました。大東大が準優勝し、日体大が3位でした。立命館大は、2区で3位につけると、3区で2位に浮上し、さらに4区で首位に躍り出ました。5区で順位を落としましたが、6区で再びトップに立ちました。結果4人が区間賞(内2人は区間新)となる継走で、2位に2分38秒差をつけて優勝。昨年まで6連覇をした名城大と優勝回数並びました。

県学生選抜は最下位の24位でした。この大会運営がスムーズに行われた裏には交通指導員、各競技団体、富士宮市役所、ボランティア等の皆様方の協力のもとより、市全体のサポートがあったからです。富士宮市陸上競技協会に於いては、大会役員として運営に積極的に関わり、皆様のご協力を得て無事に大役を果たすことができました。心より感謝申し上げます。

第45回富士宮市民スポーツ祭 ①第53回富士宮市民陸上カーニバル

第45回富士宮市民スポーツ祭第53回富士宮市民陸上カーニバルは富士総合運動公園陸上競技場の改修工事のため中止とさ

せていただきました。

令和7年度の開催予定は、9月27日(土)富士総合運動公園陸上競技場にて開催します。

開催の折には関係各位のご協力をよろしくお願いいたします。

第45回富士宮市民スポーツ祭 ②第59回市民区対抗駅伝競走大会

第45回富士宮市民スポーツ祭第59回市民区対抗駅伝競走大会が、令和6年10月20日(日)山宮スポーツ公園周辺で、9チームが出場して開催されました。12区間7・900メートルのコースで健脚を競い、小泉2区が優勝を飾りました。準優勝は上小泉区で、3位は山宮1区という結果でした。

本年度から富士山スタジアムエントランス前のスタート・ゴールになり、距離が100メートル短くなりました。

開会式では、前回優勝した上小泉区から代表者2人が選手宣誓しました。

スタートラインに並んだ第1区の走者たちは号砲とともにコースへ駆け出し、年齢区分などに応じた各チームの選手が激走しました。各区の家族や市民が応援に駆け付け、沿道で声援や拍手を送りました。

この大会は、小中学生から一般まで幅広い世代の男女で構成する富士宮市ならではの市民駅伝となっています。第60回記念市民区対抗駅伝競走大会は、令和7年10月19日(日)に開催されます。各区・区民の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

野球連盟

2月23日に総会を行い、本年度がスタートしました。一般が41チーム、早朝が6チーム、OBが8チーム、中学が7チーム（合同有り）、学童が10チームの登録がありました。

年々減少してはいますが、それでも県内では2番目にチーム数は多いです。

実績面では、毎年の事ですがコンスタントに県大会・全国大会に出場しているチームが有り富士宮の名を広めてくれています。

又、5月に規模的に大きな学

童の県大会を開催します。県内より32チームが集結して熱戦が繰り広げられると期待しています。

課題としては野球人口の減少化、中学校の部活動から地域へのクラブ化、審判員の高齢化及び減少化等の問題がありますが一つずつ、より良い方向性を考え進めていきたいと考えています。

野球に興味がある方は、門徒を広げてお待ちしておりますので気軽に声を掛けただけですと幸いです。

卓球連盟

富士宮市は、「市民一人1スポーツ」を掲げ、市民の皆様の健康づくりを進めていくため、市内競技団体の協力を得て、市民スポーツ祭（46回目）を開催しています。また、トップアスリートのプレイを身近に観る機会も提供しています。

卓球も、日本やアジアのトップ選手が参戦する国内リーグ「Tリーグ」に昨年加入し、富士宮市と「ホームタウンパートナーシップに関する協定」を締結した「静岡ジェード」のホームゲームが、今年も10月4、5日富士宮市民体育館で開催することが決定しています。当連盟も地元高校生や社会人の協力を得て、運営に協力していきます。

す。多くの市民の皆様が、会場にお越しいただき、トップ選手の凄さを肌で感じていただけたらなと思っています。

当連盟は、富士宮市と「包括連携協定」を締結している静岡ガス株式会社様と静岡ジェードが共催して毎年12月に開催する「ズバガスカップ静岡ジェードオープン卓球大会」の運営にも協力していくとともに、連盟主催事業として4月の富士地区中学校対抗卓球大会を皮切りに、3月の富士宮選手権まで10大会を開催していきます。大会に参加してみたい、観てみたい方は、当連盟ホームページで開催日時等確認ください。お待ちしております。

柔道会

昨年度、富士宮柔道会に於いて喜ばしい出来事が幾つかありましたことをこの場をお借りしてご報告いたします。その中から二つ取り上げてみました。まず一つは富士宮市民スポーツ祭総合開会式の際に、加盟競技団体多数ある中から柔道会所属の子供会員に選手宣誓の大役のお話しを頂き見事にやり遂げてくれたことです。貴重な経験を与えていただきその後の成長には目を見張るものがあります。スポーツの力が人間の可能性に大きく影響を与えることに再認識させていただいたことに感謝申し上げます。そしてもう一つは、前会長小

スキー協会

令和6年の富士宮スキー協会活動報告を致します。

8月後半から令和6、7年シーズンズの開催行事の立案と行事要綱の作成を行い、11月中旬頃、前年迄に当協会行事へご参加いただいた皆様と会員宛に行事案内を発送し、市内公民館や体育館等にも配布させていただきました。

雪上での活動は、12月15日に長野県富士見パノラマリゾートでの協会初滑りからスタートし、本年度改訂された日本スキー教程の内容に沿った指導方法を、基本ポジションからベーシックパラレルターンへ展開迄確認し、1月からの行事に向けた準備を

林賢治先生がNPO法人富士宮市スポーツ協会から功労賞を受賞したことです。授賞式では受賞者を代表して謝辞を述べられました。その中で「継続は力なり、努力を惜しむな」と述べられました。自ら実践され取り組む姿勢は正に柔道創設者嘉納治五郎先生が唱えた「精力善用・自他共栄」の精神そのものであり後に続く柔道会員の目指す目標です。

柔道の教えに「相手を重んじ、相手に礼を尽くす」とあります。この事を念頭に置き今後も嬉しい報告が皆様に出来ますように努力を惜しまず日々精進してまいります。

行いました。

1月26日と2月2日には、裾野市のスノーパーク イエティにて、ちびっこスキー教室、大人のスキー教室を多くの皆様にご参加いただき盛大に開催する事ができました。今シーズンは、積雪量も十分あり、ご参加いただいた皆様にもご満足いただけたのではないかと思います。

2月9日には、レッスス・フリーズスキーツアーを長野県長和町のプランシユタかやまスキーリゾートにて開催しました。例年この行事の中で、バジスタを実施しているのですが、今回は、受検者が無くレッスンのみの開催となってしまいました。

た。

2月24日には、市民スポーツ祭スキー大会をスノーパークイエティで開催し、多くの皆様にご参加いただきました。当日は、良いお天気に恵まれ、ご参加いただいた皆様も気持ち良く滑る事が、出来たのではないかと感じています。参加賞などの景品も多く、ご満足いただけた大会にできたのではないかと感じております。

また、当協会所属の選手が、各予選大会で輝かしい成績をおさめ、全国の晴れ舞台に出場して活躍しています。

スキー協会では、ホームページの中で活動の様子をお伝えしながら、新たな会員の募集を行っています。今後とも是非スキー協会の活動にご注目下さい。



令和7年1月5日 初稽古・鏡開き写真

富士宮剣道連盟

古来より剣道は礼に始まって礼に終わるといわれており、非常に礼儀を重んじています。礼儀は稽古、試合において、その始まりと終わりに単に頭を下げる形式的な礼ではなく、自分の進歩・上達のために稽古や試合をしてくれる相手へ素直に尊敬と感謝の気持ちを込めて礼をすることです。

昨今、失われつつある礼儀の本質を理解し、自己の修練と剣道普及を目指して、会長に海野隆、副会長に石川裕一、岩瀬紀彦と室伏幹夫、理事長に深澤英史、事務局長に足立和俊の布陣で活動しています。令和6年度は、富士宮剣道連盟創立70周年の節目の年であり、記念大会や式典を早くから準備して参りま

したが、台風10号のため9月1日の大会は中止し、式典は11月3日に延期して執り行いました。一方、富士宮剣道連盟の一般選手が日頃の修行の成果を発揮し、県下3地区剣道大会の東部代表選手に木部友奨、遠藤貴嗣が選ばれ、昇段審査では高柳悟が7段に、黒木紳助が6段に合格しました。また、近年の剣道人口減少対策の一つとして、女性稽古会を年3回開催し、第17回羽賀杯争奪静岡岡県剣道優勝大会の団体女子の部で3位入賞を果たしました。

なお、通常の剣道稽古は、一

般会員を中心に富士宮市民体育館武道場で毎週、火曜日、木曜日(2回/月程度)、土曜日の午後8時から9時まで行い、

同じ武道場で少年・少女の剣士育成のために毎週、火曜日(午後6時30分)と土曜日(午後6時)より午後8時まで指導にあたっています。

この他にも市内には剣道連盟傘下の少年・少女の剣道指導を行っている団体が、芝川剣道スポーツ少年団、文武館、栄浩会と習武館の4団体があり、富士宮少年剣道大会と芝川少年剣道大会が年に1回行われています。しかし、ここ数年の小学生、中学生剣士の減少は大きな問題であり、より一層少年少女への剣道普及活動に努めていく所存です。連盟の主な恒例行事は、初稽古会、富士宮市民剣道大会、富士宮剣道選手権、剣道級位審査会、全剣連伝達講習会、小中学生を対象とした基本習得の初心者講習会、中学生新人剣道大会があります。



令和7年1月3日 浅間大社参

「令和7年度の主な事業計画」

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 4月29日(祝) | 剣道伝達講習会、第14回富士宮選手権大会 |
| 5月18日(日) | 剣道指導講習会 |
| 6月1日(日) | 剣道初心者講習会 |
| 7月6日(日) | 中体連剣道大会 |
| 9月14日(日) | 第71回富士宮市民剣道大会 |
| 9月21日(日) | 東部地区剣道大会 |
| 10月19日(日) | 第53回芝川少年剣道大会 |
| 11月3日(祝) | 第56回富士宮少年剣道大会 |
| 11月30日(日) | 第47回中学新人剣道大会 |
| 1月2日(金) | 芝川剣道スポーツ少年団初稽古会 |
| 1月3日(土) | 富士宮剣道連盟初稽古会・浅間大社参拝 |
| 3月15日(日) | 富士宮剣道連盟少年部送別剣道大会 |
| *女性稽古会(8/3・12/7・3/22) | |
| *剣道級位審査会(6/15・10/26・2/15) | |

弓道連盟

弓道を始めてみませんか
今年度は、コロナも、五類扱となった為、感染防止をしながら、行事を計画しています。

じつと心を澄まし、狙い定めた矢が、正鵠(的の中心)に吸い込まれる時、我々の心の中にかつて古代人が獲物を射止めた時の喜びが再現します。弓は原始への回顧でもあるのです。

また、射は礼に始まり礼に終わるという言葉があります。射は仁の道なりとも言われています。こうした武道の心と、明るく楽しい近代的なスポーツ性が融

合しているのが、現在の弓道だと思います。そして激しい運動ではないので、性別を問わず、生涯スポーツとして最適だと思います。弓道を始めたい方は、次の二つの方法があります。

一、富士宮市スポーツ振興課主催の弓道教室に入校して弓道の基本と楽しさを学ぶ方法。
五月からと、九月からの年二回開催されます。いずれも各回十五回です。必要な用具は、全て貸与出来ます。用意する物は、体操着、白足袋です。
年二回、四月と八月富士宮市

の広報で案内が出ます。昨年度からは、教室の受講対象者を初心者にしていますので、安心して応募して下さい。

二、富士宮市には、静岡県弓道連盟に所属している三つの弓道支部があります。支部に入会して、弓道を始める方法です。

- ①琴平支部 富士宮市体育館内 会員数二十九名、連絡先 戸塚浩行 二七七八二〇四
- ②富士宮支部 浅間神社内 会員数六名、連絡先 遠藤英和 二四一〇三七
- ③富士宮市体育館支部 富士宮市体育館内 会員数六名、連絡先 前田研治 二七一一四七八五

バドミントン協会

令和7年度会員数、社会人200名、高校生1110名、中学生150名、小学生60名、社会人登録者が増加傾向となっています。

令和6年の大会成績では、全日本シニア選手権30代ダブルス部門で樋口翔太さんが準優勝、全国高校選抜にて星陵高校男子部が団体戦、女子が個人戦ダブルスに出場しました。今年度も全国大会出場が期待されます。市協会主催大会の年4回開催のクラス別団体戦は、毎回キャンセル待ちする大会となっています。

います。

毎年3月に行われている富士宮オープン小学生大会を富士宮市長杯小学生大会とし、2日間開催大会としました。第1回大会にもかかわらず関東圏中心に8都県より300人近い出場者で活気ある大会となりました。今年度は更に多くの地域からの参加が、期待されます。

来年より中学部活の地域移行を協会として如何にして取り組むか、試行し考えて行く予定です。

スケート協会

富士宮市スケート協会では、アイススケートやインラインスケートを楽しむ場を提供し、3歳の子どもから70代の方々まで、幅広い年齢層が同じ空間で活動できる環境を整えています。それぞれの年齢や経験に応じたプログラムが用意されており、初心者からベテランスケーターまでが安心して参加できる環境が整っています。

昨年度は、富士宮市レクスボ祭や朝霧野外活動センターで開催された朝霧フェスティバルに出展し、多くの参加者の皆さんに協会の活動を共有しました。

この場を通じて、スケートを楽しむ喜びや交流の価値を伝えることができたほか、協会の取り組みをより多くの方々に理解していただく貴重な機会となりました。

参加者は、単にスポーツを楽しむだけでなく、スケートを通じて世代を超えた交流や地域のつながりを深める機会を得ることができ、同じ空間で一緒に活動する中で、地域コミュニティとしての一体感が生まれ、スケート場が交流の場として機能しています。また、協会の指導スタッフも、安全面やサポー

ト体制を重視して取り組んでいます。

このような活動は、地域住民にとってスポーツを身近に感じられる貴重な機会となっており、心身の健康促進や生涯スポーツの普及にも寄与しています。

富士宮市スケート協会は、これからも多くの方々に関心される活動を展開し、スケートの魅力を伝え続けていくことを目指しています。



インラインペーパーホッケー
(大人・子ども混成チーム)



レクスボ祭ペーパーホッケー3on3 (来場者 vs スタッフ)

富士宮市スケート協会の情報発信

<https://www.facebook.com/fujinomiya.skate>

■アイススケート教室

場所：静岡県立朝霧野外活動センターの室内リンク

日時：11月から3月の期間、毎週木曜日 18:30～20:15

<https://www.fujinomiya-taikyo.com/category/skating/>

■インラインスケート教室

場所：北山小学校体育館または白糸小学校体育館

日時：通年、土曜日 18:00～20:00

または日曜日 9:00～12:00

<https://inlineskatef.wixsite.com/fujinomiya>

ソフトテニス協会

富士宮ソフトテニス協会は、小学生からシニア世代まで幅広く所属しています。「ソフトテニスの町富士宮」の発展を目指し、生涯スポーツであるソフトテニスの普及のため、選手育成や大会運営を行っています。

令和6年度における、当協会所属選手の主な活躍は以下のとおりです。

小学生部門では、今井蒼羽選手（doux）が鈴木選手（浜北ジュニア）とペアを組み、東海小学生YONEXカップでベスト8、第23回全国小学生大会でベスト16と活躍しました。また、井浪慎選手（doux）が高田選手（豊田健友ジュニア）

とペアを組み、東海小学生YONEXカップでベスト8に入賞しました。今井選手は、静岡県選抜選手として東海小学生選手権大会、東日本小学生選抜大会でも活躍をしました。

中学生部門では、中体連県大会団体の部において、MASTERが1位、富士宮第四中学校が3位となり、東海中学校総合体育大会に出場しました。また個人の部では、渡邊季歩・角谷伶夏ペア（MASTER）が県大会で3位、東海大会で6位に入賞し、全国大会に出場しました。高校生部門では、乾楓雅・小川玲志ペア（富士宮北高）が、県高校総体個人の部で優勝し、

全国高校総体に出場しました。

一般・シニア部門では、東海選手権大会女子35の部で河原崎晶子選手（大成クラブ）が優勝、東日本選手権男子50の部で宇佐美潤選手（FUIIYAMA）、女子75の部で長谷川三世子選手（富士宮ソフトテニスクラブ）がそれぞれ優勝に輝きました。また、長谷川選手は全日本シニア選手権女子75の部でも、ベスト8に入賞しています。全日本レディースには、惟村久乃選手（大成クラブ）が静岡県代表として出場しました。

今年度も、ソフトテニスを通じて、スポーツのある生活の楽しさを広げられるよう、尽力していきます。

サッカー協会

富士宮サッカー協会は、昭和45年に富士宮サッカー連盟として始まり、昭和52年、富士宮サッカー連盟を発展的に改組して、富士宮サッカー協会を結成し、現在に至っています。

シニア、社会人、高校生、中学生、小学生、キッズ（6歳以下の幼児）、女子（中学生以下は男子チームに所属している選手もいます）のカテゴリーに分かれて、活動しています。

中学生以下のカテゴリーには学校単位ではないクラブチームもあり、それぞれプレーヤーのニーズに応じたチームを選択できるようになっていきます。

また、小学生・中学生の時に富士宮で活動していた選手が、全国大会に出場するなど活躍する様子が報告されています。

小学生・中学生年代を中心に少子化の影響で、協会登録者数が減ってきてはいますが、人工芝のふじざくら球技場、夜間照明設備が設置された外神グラウンドがあり、今まで以上に素晴らしい環境の下でサッカーができるようになりました。

より多くの皆さんにサッカーを楽しんでいただけるようサッカー協会も支援していきたいと思っています。

テニス協会

テニス協会は、新しい組織となり若い人材が増えてきました。日頃から大会参加者及び役員などのテニスに関わる多くの方々のご協力と地道な活動でテニスの普及活動に努めています。この場をお借りしあらためて御礼申し上げます。

さて、最近ではコロナの制約もなく多くの行事を実施しながら、一市民スポーツに根ざした地道な活動が続いています。その内容は、十五もの事業を計画し推進しています。恒例の春のテニスの日及びテニスの集い、スポーツ祭は、ジュニアから一般、シニアの方まで幅広い年齢層を対象に、多くの参加

者を得てテニスの普及活動の柱になってきました。また、大会としては、個人種目に対して団体戦の事業を増やすことで参加者も増えてきました。その時代の参加者のニーズもつみながら競技力向上はもちろんですが多くの方にテニスの楽しさを知って長く続けてもらえるように事業を検討していきます。

個人戦では、シングルス選手権大会、ダブルス選手権大会、ステップアップカップ、ジュニア選手権大会と各レベル及び年齢別に楽しめる大会を多く計画し実施しています。毎年、のべ千人を超える参加者を得ています。県内唯一の公立中学としてスタ

ートした大富士中学校テニス部の活動も八年が過ぎ、更に参加者が増え強化普及に繋がるようになってきました。

平日を利用したテニス教室やプロを招いてのテニス教室、市民体育館主催のキッズテニス教室の指導なども実施しています。

テニス協会では、この富士山を郷土として多くの選手が活躍できるように、応援していきます。最後に、事業の案内及び結果等の情報発信にはHP及びフェイスブックを利用し充実してきました。こちらも是非ご覧ください。

富士宮市テニス協会URL
<https://fujinomiyatennisa.amebaownd.com/>

バスケットボール協会

ベルテックス静岡とパートナーシップ協定を結んで新たなスポーツ振興へつなげる

令和六年七月九日、富士宮市とベルテックス静岡は、須藤秀忠富士宮市長と松永康太(株)VELTEXスポーツエンタープライズ代表取締役社長との間で「パートナーシップに関する協定書」を締結しました。

この協定の目的は、第一条この協定は、富士宮市及びベルテックス静岡のそれぞれの資源を活用することによるスポーツの推進及び地域活性化に寄与することを目的とする。第二条

富士宮市及びベルテックス静岡は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項について、連携・協力する。(一)スポーツの振興に関すること。(二)こどもたちの健全育成に関すること。(三)高齢者及び障がい者の生きがいづくりに関すること。(四)その他前条の目的を達成するために必要な事項に関する事。以上のように定められている。

思い起こせば、平成三年、現在の富士宮市民体育館のこけら落としが、この年から日本リーグ十連覇を成し遂げるチャンソ

ン化粧品を招待し、第二十四回日本リーグ富士宮大会の公式戦が開催された。あれから三十有余年を経て、地元静岡のプロバスケットボールチームが今こうして市・町の自治体との連携を図ってスポーツ振興を推進するという新たな目的を持って動き始めたことで、富士宮市にも新たなバスケットボールを通じての町の活性化が期待される。

今、小学校のミニバス、中学校における部活動に加えて、クラブチームが子供たちの育成と共に、新たな力となって地域を盛り上げている。

九月上旬には、富士宮市民体育館において、Bリーグ・プレシーズンマッチが開催される。

相撲連盟

最近の大相撲人気にあやかり富士宮市相撲連盟も相撲教室などで存在を示してまいりました。小・中学生を対象にした当連盟が主催する相撲教室に於いては火・木曜日に一年間継続して行いました。また一般公募で市教育委員会主催の相撲教室も令和6年6月4日～7月4日まで10回開催で行いました。すもう倶楽部の子供たちも含め25名の参加者で行い、四股やすり足の基本動作から実際に相撲を取ってもらい相撲の楽しさをお伝えしました。また今年も多くの子供たちの参加で実施したいと思っています。また大相撲高砂部屋富士宮合宿が令和6年6月14日～18日まで富士宮北高等学校相撲場で行われ土曜日には合

同で稽古を行い子供たちには良い体験が出来たと思います。次に令和6年度の試合実績を報告したいと思っています。4月21日に行われた第22回小・中学生相撲本曾大会では小学5年生男子の部で岩上毘優雅くんが優勝、角隼斗くんが2位、また中学1年女子の部で加藤朱音さんが3

位でした。わんぱく相撲各支部大会を勝ち抜いた選手による第32回大会わんぱく相撲静岡県大会が6月8日に三嶋大社で行われました。富士宮市すもう倶楽部から小学5年生男子の部で岩上毘優雅くん、角隼斗くん、小学4年生女子の部で遠藤里々さんが全国大会への出場権を獲得しました。全国大会では岩上くんがベスト8でした。尚、岩上くんは12月の第36回全日本小学生相撲選手権優勝大会でもベスト8でした。悔しい結果が続きましたが雪辱を期して臨んだ今年2月の第15回白鵬杯では準優勝でした。今後の大会では今度こそ全国優勝を狙いたいと思っています。

7月27日に富士宮北高相撲場で令和6年度静岡県中学校総合体育大会が行われ団体戦で富士宮市すもう倶楽部が優勝し8月17日～18日に富山県射水市で行われた第54回全国中学校相撲選手権大会(全中)に出場しました。結果は予選を1勝4点で突破し決勝トーナメントに進出しましたが決勝トーナメント1回戦で敗退でした。以上が主な令和6年度の試合実績でした。

今年度も県大会は勿論全国大会でも良い結果が残せるよう指導育成して参りたいと思います。

小学生から中学生、高校生、そして一般の選手とチームの模範となるプレーを間近で観戦する機会になるであろう。ベルテックス静岡の選手とチームには、ハイレベルな技能や戦術で勝利を目指す姿を見せてくれることを期待している。

バレーボール連盟

連盟の特色である小、中、高、社会人四部門の連携は強く今年度も多くの活動を実施し県や東部大会等で良い成績を残している。

小学生部門では第四十四回全日本バレーボール小学生県大会に女子の部で富丘フレンズ混合の部で大富士チームが出場した。第五十一回県小学生バレーボール選抜優勝大会東部地区予選混合の部で、富士根南が三位で県大会出場を決め活躍した。子供達と指導者・父母に拍手を贈りたい。市内小学生スポーツ少年団連絡協議会は六年生の優秀選手を募り、女子はドリームズ、男子はマープルズチームを編成し、県内外チームとの交流試合を毎年十二月開催している。少年団の活性化や中学部活への引き継ぎに今後も継続推進して行く。中学部門では、昭和六十二年

家庭婦人バレーボール連盟

令和7年度総会を、4月1日に24チーム約70名の会員出席で開催しました。

コロナ以降、なかなか登録チームが戻って来ていない現状を考慮し、期限付きで規約等を見直し、より参加しやすい連盟を目指しています。仲間が増えていかなことが残念です。今年度も、連盟主催の5大会、

の第一回「富士宮市長杯・富士山（旧稲山）カップ中学生バレーボール大会」を、全国強豪チームに出場して頂き、ハイレベルの大会を、毎年五月に開催している。男子は富士宮第四中が、女子は八王子実践中が優勝した。市内中体連大会では富士宮四中が男女とも優勝し県大会に出場したが予選で敗退している。この時に富士宮第四中学校のメンバーである鎌田治真君が、JOCバレーボール大会の静岡県代表選手に選ばれ、十二月に大阪で行われた全国大会に出場し、第三位の成績を収める活躍をした。また、新チームになる秋季東部バレーボール選手権大会で男子の富士宮第四中と富士根南中、女子の富士根北中と富士宮第四中も二日目に残る活躍をした。高校部門では、高校総体県大

会に男子の部で富士宮北高、富士宮東高が出場、富士宮北高が第五位と活躍、女子の部で富士宮西高、富岳館高、富士宮北高が出場し健闘した。

県新人体育大会バレー大会東部地区予選で男子の富士宮北高が優勝し、富士・富士宮地区での優勝は初めての快挙を成し遂げた。更に春季選手権大会でも富士宮北高が優勝し、望月陽介監督の指導が目玉された。

社会人部門では、年間三大会を親睦（混成）の部に統一して運営して居る。二十代から七十代の男女参加者の中、年々若い方の参加も増え今年度は新チームの参加もあり、熱戦が繰広げられている。市民スポーツ祭ではABブロックでユーマッスルCブロックでエスポワール、DブロックでBLOWチームが優勝、連盟会長杯ではABブロックではME、Cブロックではユーマッスル、DブロックではNOAHチームが優勝しています。

ハンドボール協会

県教育委員会は、2033年度までに富士・富士宮地域の公立高校9校を5校に減らすと発表しました。また、中学校でも部活動の地域移行が進み、学校以外でのクラブ活動が本格化します。

これらの社会状況の変化は、ハンドボールをプレーする機会の縮小に繋がる可能性はありますが、市の後援により毎年開催している日本ハンドボールリーグや小中学生対象のハンドボール教室など、普及活動を続け競技環境を整えていきたいと考えています。

ハンドボール教室

対象 小・中学生
日時 毎週土曜日ほか
午後7時から
午後9時まで
場所 富士市立体育館ほか
（富士ハンドボールクラブと合同で行います。）



体操協会

世代交流体操教室を開催して既に68期（半年で1期）を迎え、指導者不足と高齢化が重なり、草創期のようなフレッシュなパワーと、熱き指導力が懐かしく思われ、歳月の過ぎ去る速さに驚かされます。

子供たちの学舎にも大きな変化があり、「器械体操」は危険なスポーツとして教育界から認定をされてしまいました。器械体操の学びの場所は、個人の「体操施設」に高額な費用を支払い、オリンピックを目指す選手として、練習を重ね、ケガを克服し、体操競技者として大学まで進み、

教師としての資格を取得し、学校の先生となるのですが、残念ながら、小中高には器械体操の部活は存在していません。

私たちの目指す体操教室は、日頃のマット運動、低鉄棒のさばき、跳び箱の跳躍を主として学び、学校の体操の時間でヒーローになれるような練習と環境づくりを目指しております。

体操競技は意外と難しく、同じ練習の繰り返し、反復練習が必要で、これからは、生徒さん達と一緒に楽しい汗を流すのが私たちの目標です。さて、何時まで出来るのでしょうか？



グラウンド・ゴルフ協会

令和6年十一月二十三日に行われた、第三十五回市民レクスポ祭では、多数の市民の皆様が、屋内(体育館)と屋外(外神スポーツ広場でスポーツレクリエーション)を参加体験しました。スポーツ広場では富士宮市グラウンド・ゴルフ協会のコーナーがあり、四歳児から大人まで103名が体験しました。「いつでも・どこでも・だれとでも」のグラウンド・ゴルフの楽しさを少しでもわかっていただけたと思います。

会員の推移

令和7年3月の会員数は594名が登録しています。会員以外のプレーヤーも多数いますので、静岡県では抜き出ています。しかし、全国的にみるとグラウンド・ゴルフ愛好家の人口は年々減少しています。富士宮市協会は、横ばいかやや増えている状況です。この状態を続けるため、理事(団体代表)が声かけ運動をして頑張っています。

後援新スポンサーの参入

静岡県会長と関係者が交渉をしていたとき、令和7年5月より、新後援をしてくれる会社が決まりました。ご尽力有難うございました。
グラウンド・ゴルフが市民の交流、健康寿命に効果があることに賛同して覚書を交わしました。後援先を紹介しますと、富士市、富士宮市に工場のある、お

馴染みの製紙製品のコアレックス信栄です、大会タイトルを「コアレックス杯」と称して5月に第1回大会を開催します。会員以外でも参加できますので、大勢の参加をお願いいたします。



賛助会員の皆様へ

令和六年度に会員になられた方は、法人、個人併せて百十会員、賛助会費総額百八十六万円でした。ご協力いただきました賛助会費はスポーツ協会、会計歳入の部へ計上させていただきます、以下のような目的で支出させていただきますました。

支出の主なものは、加盟三十団体への助成金として二百三十五万七千円、スポーツ少年団育成のための助成として四十五万六千円、国体出場選手等激励金として二十万円を充当させていただきました。

令和六年度事業も皆様の多大なるご理解とご協力により、無事に終了することができ、厚くお礼を申し上げます。

今後とも、スポーツの振興・普及と競技力の向上及び加盟団体の更なる発展のため努力してまいりますので、ご協力賜りますようよろしくお願い致します。



NPO法人

富士宮市スポーツ協会
令和七年度事業等

NPO法人として二十一年目を迎えました。昨年度に引き続き体育施設等の管理運営について、地域ステッパップサービスと共同で事業も行います。

五月十二日に協会加盟各競技団体社員出席のもとに、総会が開催され、令和六年度事業報告及び決算、令和七年度事業計画及び予算が審議され承認されました。

本年度事業としては、第四十六回市民スポーツ祭の開催、トップアスリート事業の開催、加盟団体及びスポーツ少年団活動の支援、大学対抗女子駅伝、市町対抗駅伝大会の協力、スポ協だよりの発行、しずおかスポーツフェスティバル開催への協力、富士宮駅伝の協力、功労者表彰、体育施設運営、自動販売機管理運営等々の事業を行います。左記役員を中心に市民のスポーツの振興・普及および市民の健康づくりに向け努力致しますので、ご支援・ご協力をお願いします。

役職名	氏名
会長	徳一修
副会長	野雅弘
副会長	佐野敏一
理事	渡邊出
副理事	井澤成
副理事	塩澤和
副理事	細訪幸
副理事	里朋宏
副理事	小野子
副理事	石川幸
副理事	佐藤美
副理事	岩田子
副理事	塩川利
副理事	朝洋一
副理事	村宏
副理事	松文
副理事	澤野



第75回富士宮駅伝競走大会

第75回富士宮駅伝競走大会は、令和7年2月9日（日）富士宮市役所東側を発着点に開催されました。市内外から参加した189チームが熱戦を展開し、

中央大学が大会新記録で初の総合優勝を飾りました。

白糸ノ滝が「全国観光百選・滝の部」の一つに選ばれたことを機に、コロナ禍等での中止を

除き1951年から毎年開催されている同大会は、市民駅伝の草分け的存在として、市内はもちろん市外からも多くのチームが参加します。近年は箱根駅伝に出場した大学や選手も出場し、6区間、標高差370メートル、全長32・7キロメートルの厳しいコースに挑んでいます。

今回は一般143チーム、高校23チーム、中学5チーム、女子16チーム、オープン参加2チームが出場、全チームが完走しました。毎年、夫婦都市である滋賀県近江八幡市から一般2チーム、中学1チームを招待していますが、今年は積雪の影響で残念ながら棄権となりました。

須藤市長の号砲を合図に午前10時、スタート地点の富士宮市役所東側を一斉に跳び出した選手は、白糸ノ滝を目指して寒風吹きすさぶ中を駆け抜け、各中継点ではより速くゴールを目指すような声を掛け合いながらたすきをつないでいました。

沿道では多くの市民が選手たちの頑張りに声援を送ったほか、東京農業大学のダイコン踊り、富士宮囃子（ばやし）、地元和太鼓グループによる応援が響き渡っていました。

各部門の優勝チームは次の通りです。

▽総合の部①中央大学 1

時間37分51秒・大会新

②神奈川大学A ③駒沢大学

▽一般の部①中央大学

▽高校の部①浜松日体 1時間45秒37秒

▽中学の部①富士常葉JC 1時間58秒35秒

▽女子の部①東京農業大学 2時間1分25秒

事故や大きなトラブルがなか

第71回近江八幡駅伝競走大会

第71回近江八幡駅伝競走大会が令和7年1月19日（日）、夫婦都市である滋賀県近江八幡市の琵琶湖に面する市街地を駆け

コースにおいて開催され、富士宮市からは一般の部に富士宮JC走友会、中学の部男子は富士根南中学校、同女子は富士宮第四中学校が出場しました。中学の部では富士根南中学校が6区間全てで区間賞に輝く完全優勝を果たすなど活躍が光りました。

一般の部は近江八幡市役所前をスタートに33・2キロメートル、中学の部は同市立運動公園をスタートに22・0キロメートルを疾走しました。

中学男子に出場した富士根南中学校は1時間17分15秒で10チーム中1位、一般の部では富士宮JC走友会が1時間56分51秒で17チーム中7位と健闘しまし

ったことは、大会運営された市当局、役員並びに関係諸団体の皆様、ご協力いただいた市民の皆様のお陰と感謝申し上げます。最後になりますが、令和7年度は、令和8年2月8日（日）に第76回大会として開催されます。関係各位のご協力をよろしくお願いいたします。

た。中学の部女子に出場した富士宮第四中学校は途中棄権となりました。

近江八幡市と夫婦都市提携を結ぶ富士宮市では毎年、同大会に派遣団を送り、友好親善の輪を広げています。

